治験審査委員会議事録										
目的	治験並びに臨床研究が科学的・倫理的に正しく			人実施できているか審	開催日時間	2021年 16:00	6 ~	月 7 16:15	日	
	査する 会場 研究室									
出席者	内部委員:山口、]	東、松本 (中江)								
	外部委員:									
欠席者	内部委員:	外部委員:								
	議事録作成者:	東 作成日:	6 月 8	日 常	務委員会	≹提出日:	6	月 9	日	
決議事項(記載必須)	1. 臨床研究 RINI 実施計画書 説明同意文		続の適否							
内容	 1. 臨床研究 RINDBeRG試験 の継続の適否 Ramucirumab抵抗性進行胃癌に対するramucirumab+Irinotecan併用療法のインターグループランダム化第皿相認 2017年6月から参加している多施設共同試験(治験)の実施計画書の一部変更 研究責任(代表)医師:大阪大学医学部付属病院 消化器外科 佐藤太郎 研究計画書の改定(Ver3.4 → Ver3.5 →Ver3.6へ) Ver3.5で 総研究予定期間:2022年8月21日→2023年10月31日に延長 Ver3.6で 添付文書改訂に伴う文言の明文化 イリノテカン90分かけて ラムシルマブ30分以上かけて説明同意文書の改訂(Ver3.3→Ver3.4→Ver3.5へ) 本臨床試験は2023年10月まで予定しています(←2022年8月までから) ラムシルマブは、体重1kgあたり8mgを30分(←60分)以上かけて ★特定臨床研究審査委員会CRB(大阪大学臨床研究審査委員会 近畿厚生局)の簡便審査で承認(2021.5.5 									τ
	〈審議資料〉 ① ② 要查依賴書(統一様式3) ② 審查結果通知(統一書式4 2021年5月20日付) ③ 審查結果通知(統一書式4 2021年5月20日付)定期報告 ④ 研究計画書 改訂一覧表(Ver.3.4→Ver.3.5)(Ver.3.5→Ver3.6) ⑤ 說明同意文書 改訂一覧表(Ver.3.3→Ver.3.4)(Ver.3.4→Ver.3.5)									
答申事項	Ramucirumab抵抗性進行胃癌に対するramucirumab+Irinotecan併用療法のインターグループランダム化第皿相試験 (RINDBeRG試験)の継続の承認をお願い致します。									
	病院長	承認する		常務委員会					不承認	
	常務委員会	承認する	: 7	下記条件付	きにて承	認 :			不承認	
	常務委員会のコメント:									
次回開催予定	会場		月	日	曜日					

治験審査委員会 議事録

1. 臨床研究 RINDBeRG試験 の継続の適否

Ramucirumab抵抗性進行胃癌に対するramucirumab+Irinotecan併用療法のインターグループランダム化第Ⅲ相試験

委員長により実施計画書・説明同意書等から軽微な変更と判断され、迅速審査となった。

当院の研究責任医師の中江医師より概要の説明があった。

・実施計画書も軽微な変更であり問題ないと考える。

委員長指定の委員(山口、松本、東)での審議により、. 臨床研究 RINDBeRG試験 の継続が承認された。